



一般社団法人 大日本武徳会

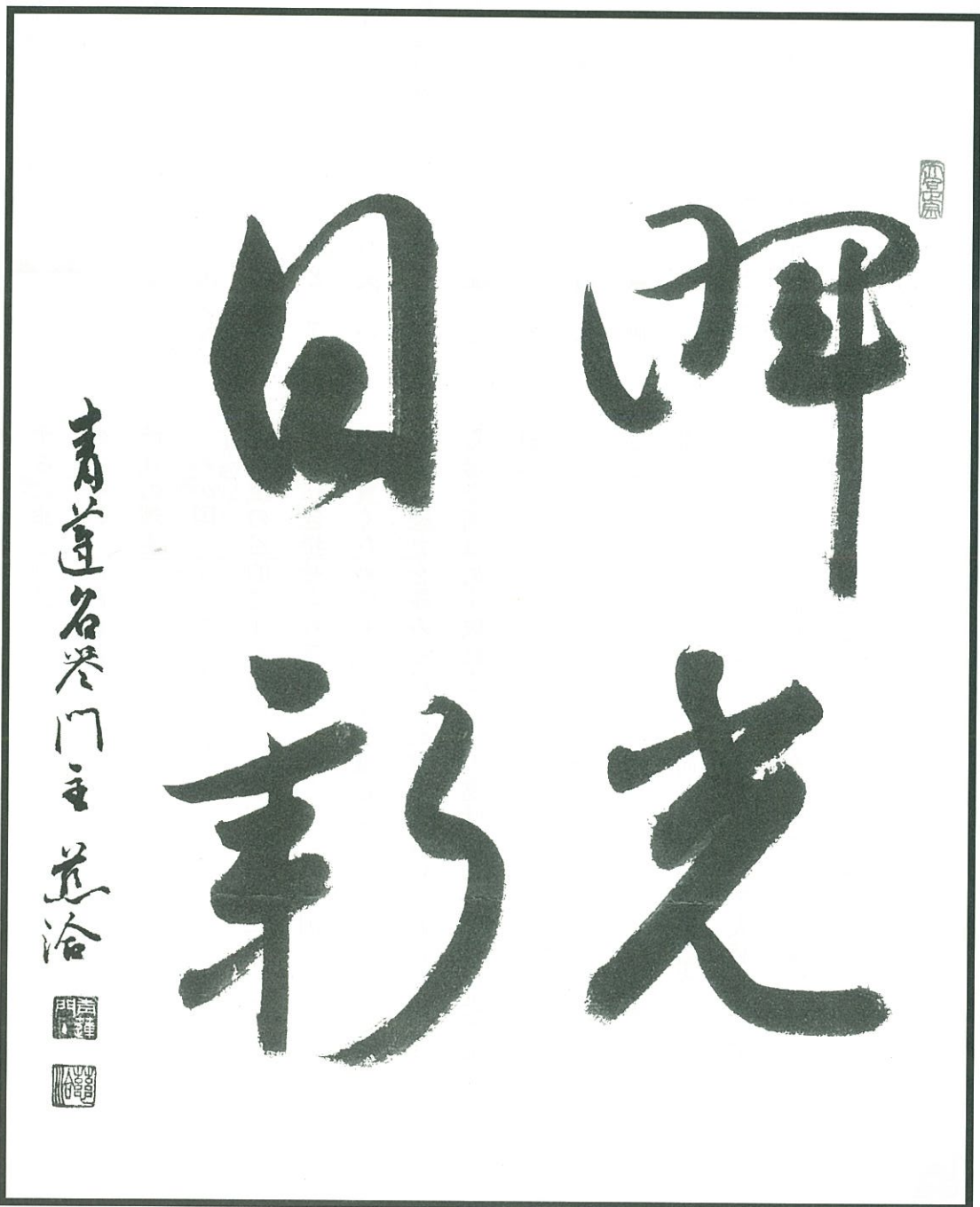
会報

武徳

2013.10 秋季号



総裁
東伏見
慈洽



暉光日新

光が日に日に新しくなるという意味で佛の教えがいつも新鮮で、之に接する人がいつも新しい示唆を受けることを云う

一般社団法人大日本武徳会

会員宗家先生諸賢の合力により 大日本武徳会は古き天地閉ざせる霧を隈無く払い
一般社団法人として大いなる船出を致しました。

平成25年4月29日 素晴らしい晴天に恵まれ
大日本武徳会 創立118周年 第51回 全国武徳祭が盛大に開催されました。

京都平安神宮御祭神御霊に 謹みて一般社団法人大日本武徳会設立の報告
本会の発展会員先生諸賢のご健勝ご多幸・第51回全国武徳祭の盛会安全を祈願

範士九段 濱田鉄心先生による 厳粛な空手の演武が御霊に奉納されました。

京都武徳殿に於いて 大日本武徳祭 第51回全国武徳祭が
東伏見慈晃副総裁ご臨席のもと
大会実行委員長 高田寛次先生による開会宣言により開幕

ご来賓 京都府知事 山田啓二様・京都市長 門川大作様のご祝辞を拝受
宣誓 居合道錬士六段 大藪 美代子先生により力強く宣誓されました。
祓いの儀 居合道 錬士六段 東出 広志先生 の冴え渡る刀技に始まり
納めの儀 居合剣術 教士七段 太田 淳一先生 の華麗な納刀に至る迄。
全国よりご参加頂きました 宗家先生会員諸賢が
日頃切磋琢磨 培われました技倆が見事に開花素晴らしい演武が続きました。

静寂から 躍動鋭い華麗な剣先の閃き居合道の冴え
大日本剣道形 大刀技七本 小太刀技 三本の内に秘められた奥義の深さ
重厚な空手・軽快豪快な柔術・重厚力量溢れる風伝流槍術
古武道小具足の多彩見事な演武・静寂幽玄に誘う弓道

閉会宣言・万歳三唱 範士九段 濱田鉄心先生

大会を成功に導かれた 宗家先生会員諸賢のご尽力に感謝厚くお礼申し上げます。

一般社団法人 大日本武徳会
代表理事 桑原 兵充



知事賞

知事賞を戴いて

土佐伝承直傳英信流 理法塾

一色 克己

突然小生が知事賞を頂くーと聞いてビックリ。なぜ知事賞？わけもわからない中に盾を頂き、家に持ち帰りました。家内がナゼ？と言いながら、それでも喜んで娘に電話。娘から「お父さんお目出とう。何をして戴いたの」ワカラン「でも、戴いてよかったねー。もう先がなからかな？」。なんて云われー。でも悪い気はしない。これが感想です。スママセン。

生と死の間（ハザマ）に身をおいて、一瞬に勝負を決するー。のが居合である、その気持ちに近づくための稽古である。生もなければ死もない、静もなければ動もない、静すなわち動であり、動すなわち静である。これが居合の精神であるー。むずかしいですね。眼を怒らせて刀を抜きつけ、真向から斬り下す、二本目はこう。三本目はこう。と斬りつけ、斬り下して納刀。迫力満点ー。だが斬られる相手が見えて来ないー。なぜ。すえ物斬りだから。居合は自分本意でなく、相手がこう斬って来ようとしている。こう斬って来た。先の先で自分は相手のここを斬る。そのために体の動き、脚の運び、手の動きに一

定の法則がある。大刀打の位をやれば良くわかるが、本来はどこへ斬って来るかわからないのだ。そのためには自在な腰の運び脚の運びでなければならぬ。いわゆる居合腰。走るのはトラ走りだ。最近居合腰での歩きやトラ走りを見ない。「我が塾でも教えても仲々出来ない」。抜きつけ打落しなど腕の力にたよらず丹田でやってほしい。丹田を使えば腕の十分の一、二十分の一で済みつかれない、研究して下さい。

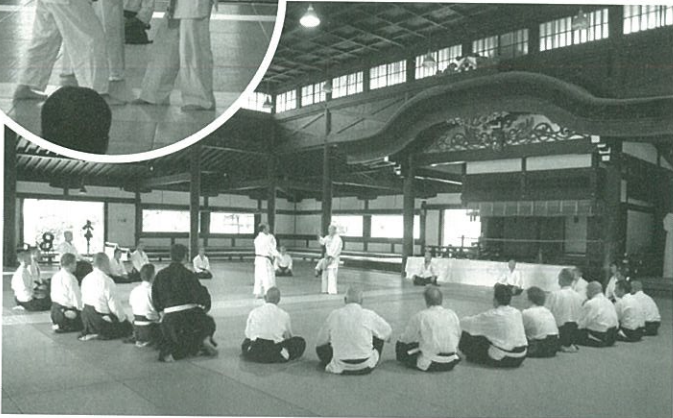
優秀賞

賞をいただく

長野県唯心会 平林 裕蔵

毎年この全国武徳祭に参加させていただき、もう三十回ぐらいになると思います。四月二十九日春まだ浅い信州の山奥から上京すること古都に春を感じ古に心わくわくする思いです。今回一般社団法人となった記念する武徳祭において優秀賞という重い賞をいただき汗顔の至りです。一、至誠に悖るなかりしか。一、言行に恥ずるなかりしか。一、氣力に缺くるなかりしか。一、努力に憾みなかりしか。一、不精に亘るなかりしか。旧海軍特別攻撃隊だった、上司がこれが武士道だ、人生仕事に生かせと。少しでも近づく様やってまいりました。歴史と

国際部・武道講習会及び錬成大会



団体道場紹介



道場所感

陽武館 市村道場
館長 市村 劍舟

私が陽武館道場を開設して、本年で十九年になりました。居合と剣道と古武道の己の修行の為に稽古場として建設に着手しましたが、出来上がった道場は東西六間、南北五間の、床面積三十坪、天井高さ二間の堂々たる稽古場になってしまいました。この当時は私も不動産業を経営していましたので、稽古は夜の、週三回がやっとでしたが、今まで学んだ各種の武道を当道場で稽古し指導する積りでした。しかし段位の認定を受けるには各武道の専門団体に加盟しなければならず、その時間と費用は、私にとっても門人にとっても、大きな負担でありました。この様な時期に「大日本武徳会茨城県支部長」で在った（故人）高野芳夫先生に出会い、剣道、居合、古武道その他の武道もみなこの団体に所属していると云うことでありました。私は、これこそが本道の武道の専門団体であると確信し、即入会致した次第です。本会の誠に素晴らしい処は、各種目の武道の先生方が集まり、組織を形成

し、日本はもとより世界各国で指導、普及に努めていることでもあります。この様な団体は他には存在しません。武徳会では各種の武道の允許を行っています。これは大変重要なことであります。武士の時代であれば剣術も居合も同じ刀剣の術であり何等区別される理由はありません。私は、刀の打ち振りは刀即竹刀、竹刀即刀であり柄を握る手の内は全く同じであると感じています。剣道には相手がいますが、居合は敵を仮想して稽古をします。しかし「気剣体」の一致にあつては何等変わるものではありません。このことを最大の眼目としてこれからは修行に励んでいきたいと思っています。私見を勝手に述べさせて頂きました。最後に一般社団法人「大日本武徳会」のますますのご発展とご繁栄を心よりご祈念申し上げます。

道場開き

日本戸山流 名古屋支部
会長 成田 守

日々怠り無く修行しています。

新しい歴史の幕開けと共に新たな道を切り開くことになった常安道場名古屋支部、稽古にこなければ味わえない感動と興奮、日本武道の気迫と緊張感を糧にさらなる進化を目差す。

無邪気に笑顔がはじける幼児もすっかり若き剣士に大黒柱の風格をにじませている。

小村寿太郎侯生家



小村寿太郎侯の墓は過去二度お参りした。墓碑銘は東郷平八郎元帥が書いた。小村侯に関する書籍を何冊か読み、誕生地の飢肥への憧れが強くなった。飢肥とはどのような城下町か、寿太郎少年を育んだ土地がどの

げた。日本存亡の危機に自らの才能と信念を持って冷静沈着に外交に邁進し、亡くなる直前まで各国との不平等条約の改定に、尽力した優秀な日本国屈指の外交官である。

小村侯は日記類を含めて自分の回顧録等も残さなかった。しかし、大学南校時代彼が英語で書き上げた自叙伝が残っている。(骨肉・小村捷治著に掲載) 綴

見送りして下さった。出会いは無形の財産だ。わずかな滞在であっても、いい出会いがあると、その旅は一生の宝となり、いつまでも脳裏に映像となり残る。



飢肥 小村記念館にて

宮崎県・飢肥^{おび} 小村記念館を訪ねて

竹田 豊

様な土地に興味が湧いた。今年八月英国に於いて一般社団法人大日本武徳会国際部及び本部主催の「日英同盟友好親善百一周年記念・英国武徳祭」が開催される事となり、私も英国武徳祭参加使節団の一員となった。英国行きを機に小村寿太郎侯爵の故郷を訪ね、貴重な歴史資料が現在の我々に訴える意義や、小村侯の人となりに触れたいとの思いで平成二十五年七月十一日、日南市・飢肥に行った。

宮崎県・日南市に旧飢肥藩五万一千石の静かな城下町がある。安政二年(一八五五)九月二十六日小村寿太郎侯は飢肥藩で生まれた。小村侯の業績は、明治三十五年(一九〇二)小村侯が推し進めた日英同盟の締結。日英同盟を背景に日露戦争における我が国の外交を指導し、明治三十八年(一九〇五)米国ニューハンプシャー州ポーツマスにて行われた日露講和会議(ポーツマス条約)の条約締結の偉業を成し遂

飢肥には小村記念館があり、小村侯の足跡を知るには一番である。小村記念館では郡司均館長が直接対応して下さいました。郡司館長は気さくな方で、記念館内の資料の一つ一つを熱く解説して下さいました。猛暑

にもかわからず飢肥城趾、武家町にも案内して下さいました。帰りには私が振り返る度に、何度も何度も郡司館長は手を振ってお

厳島神社奉納

第十九回

古武道演武大会報告

広島県支部 吉野 春雄

海中に浮かぶ朱舟の大島居が美しい世界文化遺産の【国宝】厳島神社「祓い殿」に於いて、平成二十五年六月二日（日曜日）第十九回厳島神社奉納古武道演武大会が開催されました。

今年は、(一社)大日本武徳会・廿日市市(一社)宮島観光協会・中国新聞社・中国放送の後援を賜りました。中丸広島県支部相談役と本部代表理事桑原兵充先生の玉串奉納、全員参拝しました。「祓い殿」に演武者全員が整列、大会会長の挨拶より始まり本部より代表理事桑原兵充先生、役員の木下公子先生から祝辞を賜り、無双直伝英信流 教士八段柳田邦治先生による「祓いの儀」が厳肅に発せられ、これより演武が開催されました。

今年は、全国各地より百六十余名の武人が参集しました。

演武された流派・会派名は、無雙神伝流(居合)・澁川一流(柔術・居合)・柳生心眼流(居合)・無双直伝英信流(居合)・天心古流拳法(拳法・柔術・杖術)・神伝流居合兵法(居合)・柳生新陰流兵法(剣術)・拳正会(空手)・拳刀会(居合・古武道)・貫心流(居合)・浅山一流(棒術)・一心無双流(居合)・首里派空手道協会(空手)・無双直伝英信流(居合兵法)・糸東流拳法空手道(空手)・抜刀術神伝流(居合)・神道夢想流(杖道)・直伝英信流土佐伝承(居合)・無双流(居合剣術)・神刀流居合道渡辺派(居合)・法典流(古武道)・琉球古武道(棒・釵・ヌンチャク)・夢想神伝流(居合)・日本戸山流(居合)・無外流・ト伝流(居合兵法)・貫心一見流(体術)・円心流居合(居合据物斬)の二九種、三五組でした。

参加者全員が、古武道発展に日々、努力しておられる姿に感銘を受けました。無双直伝英信流 範士九段鈴木俊雄先生による「納めの儀」を以てつつがなく盛況のうちに終了しました。

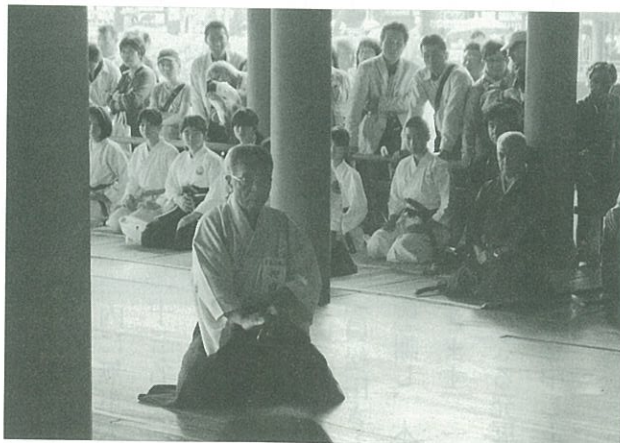
(一般社団法人)大日本武徳会本部、各流・各会派の先生方に厚くお礼申し上げます。

平成二十五年六月三十日

古武道大会の写真



1. 厳島神社本殿でのお祓い／代表理事 桑原兵充先生



2. 祓の儀 無双直伝英信流 教士八段 柳田邦治先生

植樹式

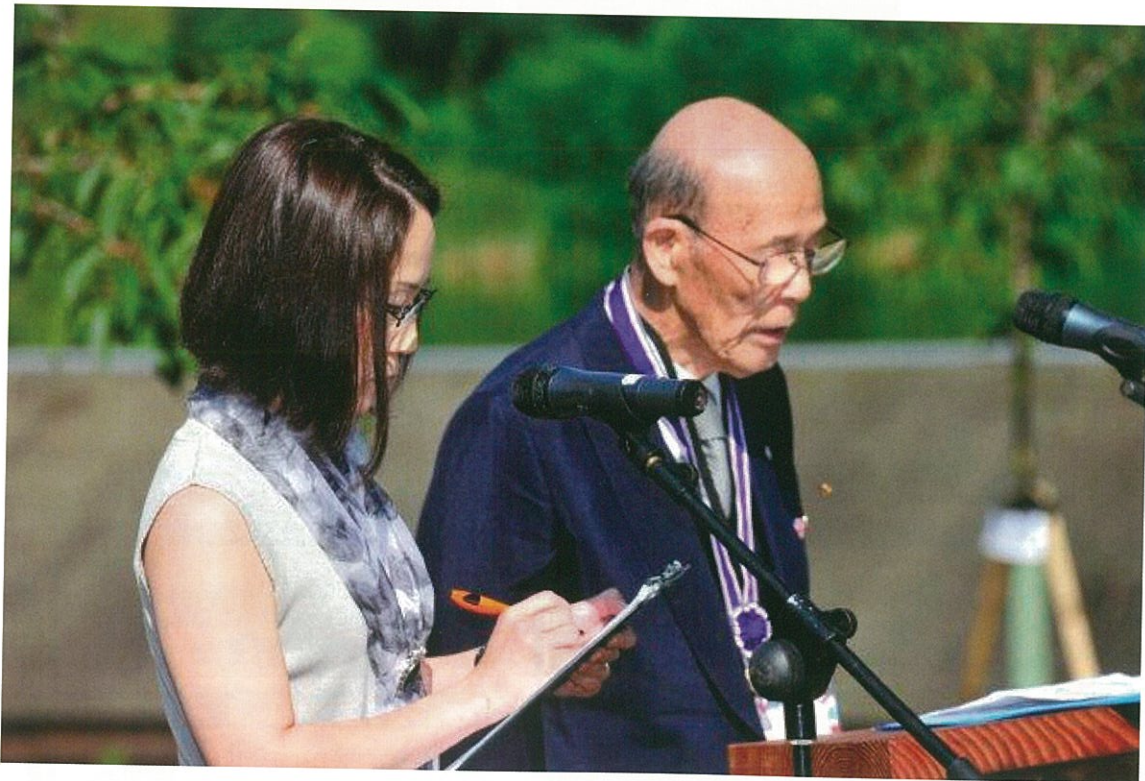
一般社団法人大日本武徳会
日英同盟友好111周年記念英国武徳祭
英国国立公園・ベッジベリー・ナショナルパインタム
111本の吉野櫻と記念石碑除幕式

大日本武徳会世紀の快挙・日英同盟桜樹プロムナード完成
英国最大のベッジベリー国立針葉樹公園に於いて・武徳会同士が
一本・一本に日英親善世界平和の祈りをこめて植樹
日英同盟111周年を記念111本の見事な延長300メートルに亘る
一般社団法人大日本武徳会の櫻並木が完成致しました。

今後毎年一本ずつ桜樹が英国公園課において増殖されます。
此の快挙は・一般社団法人大日本武徳会・国際部・英国森林管理局・公園課
諸賢関係担当者皆様が叡智を傾けてご尽力頂いた賜物です。
英国から応礼として高野槇の植樹を同地に頂戴いたしました。

感謝

一般社団法人 大日本武徳会 代表理事 桑原 兵充





植樹式



植樹式



The Kuwahara Cherry Blossom Promenade was created to recognise the global importance of the conservation of nature. It was realised through generous donations given by Hanshi, Takemichi Kuwahara, President of The Dai Nippon Butoku Kai General Corporation and by members of DNBK International Division. It is a celebration of the long-standing friendship and goodwill between the United Kingdom and Japan over the last 111 years, recognising bilateral relations since the signing of the first Anglo-Japanese alliance. This stone monument is a permanent symbol of international peace and understanding created by Bedgebury National Pinetum with the support of DNBK Japan, DNBK International Division and DNBK ID UK Branch.

August 8, 2013

Bedgebury National Pinetum, Kent UK



この桑原桜並木プロムナードは地球上の自然環境保全を重要な目的として作られ、一般社団法人 大日本武徳会 代表理事桑原 兵充範士の多大な御支援とDNBK国際部の協力により実現された。111年前（1902年）に日英同盟が締結されて以来長きに渡り培われて来た日英両国の友好親善を記念して祝う為に作られたものである。この石碑はベッジベリー国立公園・日本国DNBK・国際部DNBK 英国支部DNBKの支援と協力により建立されたものであり人類の総合理解と国際平和を祈念する恒久的な象徴である。

2013年8月8日

英国ベッジベリー国立針葉樹公園・ケント州
英国森林管理局



The Armorial Bearings of Tunbridge Wells Borough Council

International Award of Knight for Humanity

To

Takemichi Kuwahara, Hanshi

**In recognition of your tireless effort and dedication
to the humanistic endeavours through the traditional
Budo throughout the world and**

**In recognition of your devotion to the promotion of
goodwill and global peace and harmony, we hereby
bestow the honour of International Award of Knight
for Humanity.**

August 8, 2013

United Kingdom

英国政府行政区・ロイヤル タンブリッジ・ウェルズ議会賞

国際騎士道賞

桑原 兵充様

貴方は長年に渉り日本伝統武道を通じて世界の隅々まで精力的に人道的な貢献をされてきました。さらにそれらを通じて地球的な平和・調和国际親善の促進に捧げられた功績は大変顕著なものであります。

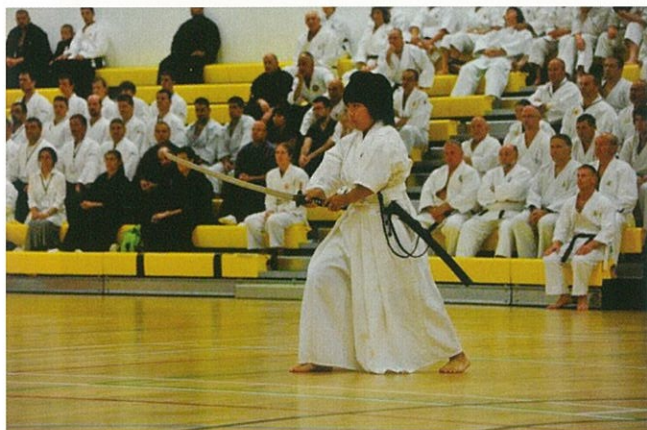
依ってその献身的な偉業を称え英国において国際騎士道賞を授与します。

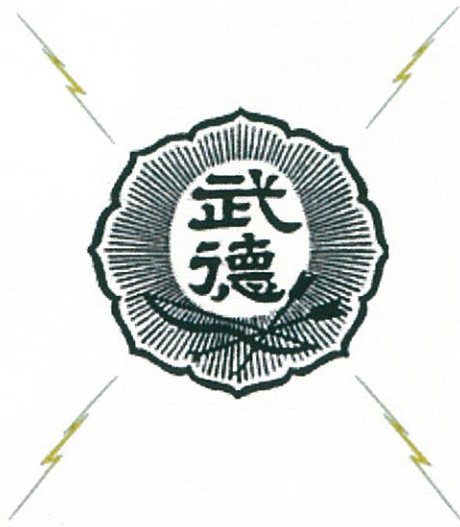
8月8日2013年

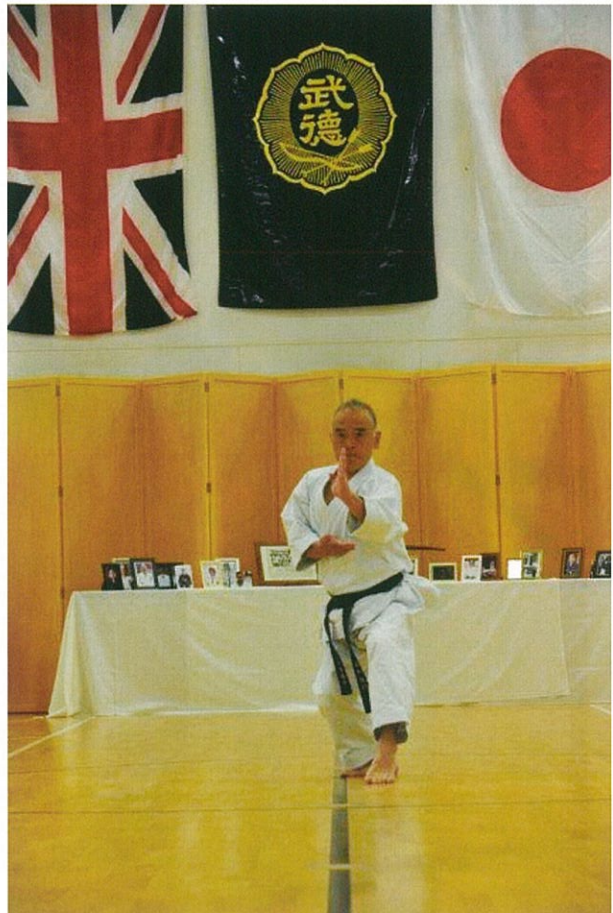
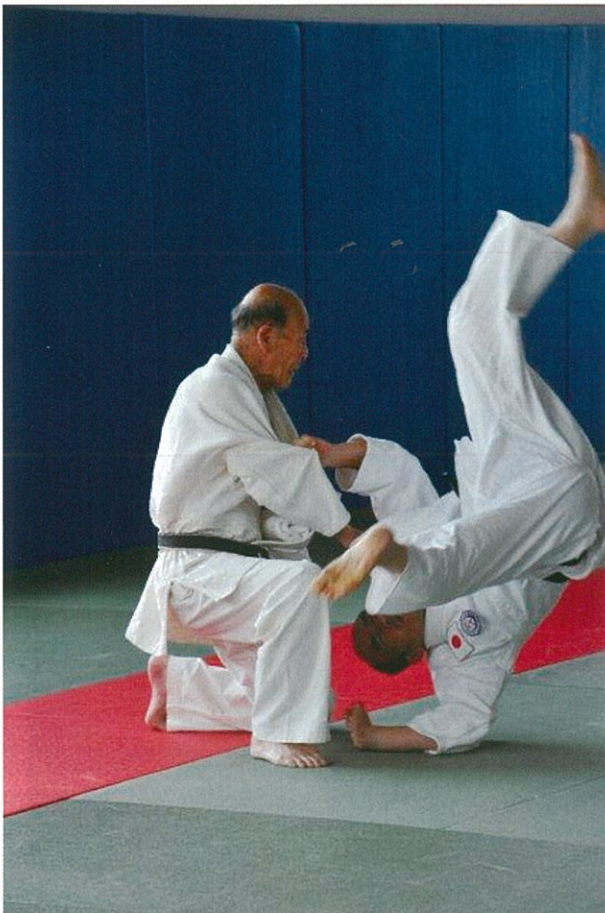
大英連合王国



















慶祝

日英同盟111周年

1902年（111年前）日英同盟が締結されました、先進国イギリス
騎士道豊かな貴国 私達の日本は同盟が実現した其の御陰さまで
大きな【国難】を救われました。

私達日本人は今もって貴国のご厚情は忘れてはおりません、感謝の心で、
貴国のご繁栄を祈念・日英同盟111周年記念・英国武徳祭を慶祝111本
の櫻樹を贈らせて頂きます。

武徳祭開催に当たり準備会場設営 記念樹 植栽に最大のご尽力頂きました
関係当局の諸賢皆様 英国武徳会 会員並びに家族の皆様にご心から厚くお礼申
上げます。

イギリスの皆様と親愛の絆を深め青少年の育成世界平和を祈念致します。
簡単措辞でございますがご挨拶とさせていただきます。

一般社団法人

大日本武徳会

代表理事 桑原 兵充

イギリスに行つて

中二 中田 太郎

ぼくは、これまで、アメリカ、カナダの少年武徳祭に出場していたけれど、今回のイギリスの武徳祭では日本チームの一番年上で出場しました。それで、リーダー的存在でいて頑張つてみんなを引っ張ろうと思ひました。集合の時の号令をかけた後、日本代表で国旗掲揚をしたりしました。あまり経験したことがないので、うまくできたかどうかは分かりません。

武徳祭が始まつて大人や子ども達の演武を見ていて、外国人なのにすごく礼儀正しいし、演武もよくできているなあとと思つてぼくも負けずに頑張ろうと思ひました。

自分たちの演武ではとても緊張したけれど、結果ぼくは最優秀賞を個人と団体で取ることが出来ました。とても嬉しかったです。

また、イギリスでは色々な城やエリザベス女王の博物館へ行つたりしてすごくいい観光や体験が出来ました。大阪の人たちや外国の人たちと仲良くできて、すごく良かったし、また友達が増えて良かったです。カナダで知り合えたゼッドとも再会できたこともとても嬉しかったです。次はイタリア大会があると聞きました。その時にも会いたいです。

イギリスに行つてすごく勉強できたし、いい体験ができたと思つて

います。

夏の日に 日の丸掲げて 植樹祭

日英同盟友好親善 百一周年記念武徳祭

心月無想柳流柔術甲武館

範士八段

川村 八朗

この度日英同盟締結百一周年を記念し、英国国立公園ベッジベリー・ナショナル・パインタムにて、百一本の吉野桜の植樹と石塔の設置が行われました。

ケリー伯爵をはじめタンブリッジ・ウェルズ市長等来賓を迎え、厳かな中にも和やかな式典が執り行われました。

桑原理事長にはその貢献を讃え、市長から感謝状と楯が贈られました。

これは私達一同にとつても大変名誉で誇らしいことでした。

式典に先立ち、今回の植樹を担当されたロビンソン氏が桑原兵充代表理事にぜひ見ていただきたいということで、私も共に楯の木が植樹された場所、向かい側の丘へ案内されました。

これは桜の木を贈られた感謝を込めて、桑原兵充代表理事に捧げられたものだそうです。

桜が満開になればあちらの丘から楯の木がそれを見ている様に、また桜の方も楯の木を見ている様にと、ロビンソン氏からの心のこもつ

ド城などに見学して、団体行動の大切さを、あらためて学びました。たくさん人のいる中で、一人でかつてにうごいたら、すぐみんなとはぐれてしまう、ということがすつごく分かりました。だから絶対に一人で行動するのはやめようと思いました。

二つ目は、ホームステイで学んだことです。私がホームステイしたところには、十八才の女の子がいて、とってもやさしくしてくれました。そのときに私が学んだことは、感謝の気持ちです。私は、何かしてもらったときに「ありがとう。」とちゃんといっていたかな、と、少し心配になりました。だからこんどだれかに何かしてもらったときは絶対に、「ありがとう。」をちゃんと一言おうつと思いました。

三つ目は、武徳祭で学んだことです。武徳祭では、見事最優秀賞をとることができ、チームワークや、協力するということがとっても学べました。

イギリスへいったことは、私にとって、すつごくいい体験になりました。今度またこういう機会があれば、絶対に行きたいです。

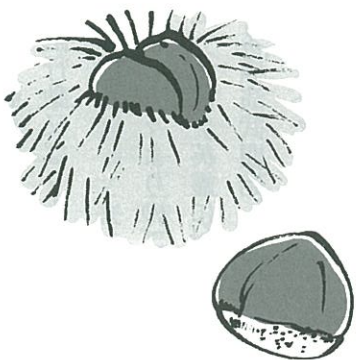
武徳祭で学んだこと…

小六 十川 穂香

ロンドンに着いた私は、「ここがイギリス?。」みたいな気持ちがとても多かった。理由は、ロンドンの空港と日本の空港では、あまりち

がいがなかったからです。でも、空港から出ると、日本とはちがう所がとてもたくさんあり、ロンドンはすごいなあという気持ちになりました。次の日は、日英同盟百一周年記念で、英ベッジベリー国立針葉樹公園で一一一本の桜を植樹しました。約二十年後、桜の木が満開になるのがとても楽しみにしました。二十年後、桜の木を見に行きたいです。そして、まちにまった武徳祭になりました。いろいろな人がとても素晴らしい演武をひろうしていたので、とっても緊張しました。演武をする時、いままでやってきたことをはっきすることができ、そして自分の最こうの力を出しきることができました。みんなが一生けん命にがんばったので、「最優秀賞」と言う、とてもすばらしくて、大きな賞をみんなの力で取ることができてもうれいことです。このイギリス・ロンドンでの行事、ホームステイで分かったこと、学ぶことはとても多くあります。でも、その中で一番これからの役立ちつことがあります。それは、一生けん命ががんばればそのがんばりが、かならず誰かに認めてもらえると言うことです。このことを忘れずにこれからも、いろんなことに自信を持ってチャレンジしたいです。

武徳祭 一生けん命 がんばった



イギリスへ行つて

小五 辻野 祥基

「イギリス」はぼくが行った初めての国でした。初の海外旅行不安だったし、初めての事ばかりでした。その中でも一番心に残っているのは、「ホストファミリーとの生活」です。ぼくは、英語はしゃべれないけれど、ジェスチャーと単語を組み合わせて伝えていました。でもホストファミリーは、一生けん命理解しようとしてくれたし、ぼくたちに伝えるときもジェスチャーと単語で分かりやすく伝えてくれました。イギリスの空手の道場の先生方にもお世話になりました。海に連れて行ってくれたり、道場に連れて行ってくれたりもしました。イギリスに行つてもぼくは色々な国の友達が出来ました。ぼくの先生には

「色々な国の子としゃべれ。みんなといっしょに楽しめ。しっかりと国際交流しろ。」

ということをいつていたので「国際交流」という面ではしっかりとクリアできたと思います。こんな素晴らしい経験ができたのは、両親、ホストファミリー、先生、友達、そしてぼくたちにやさしくしてくれた、たくさんのおかげだと思います。たくさんの方がいたからぼくはイギリスに行けたし、笑顔で日本に帰国できたんだと思います。ぼくのことを助けてくれたたくさんの人に感謝しています。本当にありが

とうございました。

イギリスの ホストファミリー ありがとう

初海外 荷物とお金を 守らねば

もう一度 ファイツシュ&チップス 食べたいな

英国武徳祭に参加して

正統無双直伝英信流居合兵法 石本 一平

平成二十五年八月十日に英国武徳祭が開催されました。日本からの一部の参加者を除き、竹田豊団長のもと、八月七日〜十二日迄の日程で英国に赴きました。今回の英国武徳祭では、①日英同盟百一周年を記念してベッジベリ国立公園内に吉野桜の樹を百一本植樹するとともに国際平和と友好の恒久的なシンボルとして記念石碑を設置する事業（八月八日）②武徳会傘下団体の青少年のホームステイ等の各事業も実施されました。

八月九日は、居合・槍術・柔術・剣道形等の講習会があり、各国からの参加者が本部の先生方から各武道の教授を受ける機会があり、参加者は全員熱心に受講していました。特に居合では、柳生心眼流の小林信之先生に教授を受ける参加者を多く、海外で同流に関心をもたれている方が多いと感じました。

八月十日の英国武徳祭では、昨年、各国でお亡くなりになられた指

武徳祭

小五 藤野 美月

私武徳祭当日の朝、私はとてもきん張していました。練習したのに、二人で合わせられるかが心配でした。だいたい合わせられるようになっていくけれど、回るところが、ほとんどずれるので不安でした。時間がたつにつれてだんだんきん張してきて、会場につくと、爆発するくらいドキドキしていました。

会場は、思っていた以上に広く、人の数を見ると、たおれそうになりました。

武徳祭が始まりました。外国人の人たちは、すごく迫力があり、一生けん命しているのが伝わってきました。私は、すごいなと思いました。それと同時に、やる気がわいてきました。負けていられない。私もがん張らないといけないと思いました。

時間は、どんどん進んで、私たちの番になりました。入場するときから、たくさんの方がこつちを見ていたのが分かりました。私の前の二人が終わり、私の番になりました。立ったときから、頭の中が真っ白になりました。口と体が、勝手に動いているような気がしました。途中で、何度かまちがえてしまいそうになりました。でも、まちがえずにできました。終わると、力がぬけて、たおれこむようにすわりました。やっぱり、少しずれてしまったけれど、練習のときより合わせ

られたし、声も出しました。

退場も、上手にできました。

退場するとき、見てくれていた人たちが、大きな拍手をしてくれたので、安心して退場をすることができました。

今回は上手にできたけど、もっと上手になりたいので、たくさん練習したいです。

桜の木 花がさくころ あいたいな

またいつか 乗ってみたいな バスの二階

リーズ城 のみこまれそうだ 見上げたら

「日英友好親善百一周年記念 英国武徳祭」に参加して

虚心流居合剣法 山本 英理

この度、「日英友好親善百一周年記念 英国武徳祭」に参加させていただきました。海外での武徳祭に参加するのは初めてのことだったので、大変緊張しておりましたが、素晴らしい体験をさせていただきました。

ベッジベリー公園での植樹式は大変厳粛・壮大で心に残る行事となりました。

日英同盟は、日本にとって特別に大きな意味をもつ同盟です。長い年月の中には、先の世界大戦で敵味方に分かれ戦うという悲劇もあり